

2005年日本国際博覧会（愛・地球博）政府出展事業 ショートショートフィルムフェスティバル EXPO 2005 各賞決定！

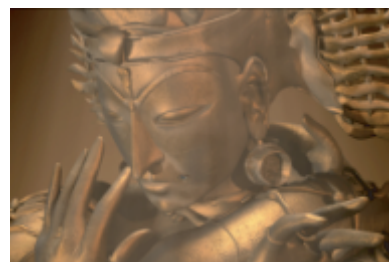
■2,773作品の応募作の中から、ついにグランプリが決定！受賞作品は『The God』！

「ショートショートフィルムフェスティバル EXPO 2005」(SSFF EXPO2005)は世界89カ国から2773もの応募作品の中から43本を公式作品としてセレクト。4月26日から約4ヶ月に渡り「愛・地球広場EXPOビジョン」にて上映を行ってまいりました。そしてこのたび、世界を代表する映画のエキスパートをによる豪華審査員の手により、グランプリ(1作品)、準グランプリ(国際・国内各1作品)を決定いたしました。審査は、国際部門と、国内部門の2部門に分けて審査が行われ、全てのノミネート作品の中からグランプリ受賞作品を決定いたしました。

※ノミネート作品など、詳しいイベント情報は、SSFF EXPO 2005公式ウェブサイトをご覧ください。
SSFF EXPO 2005公式ウェブサイト：<http://www.shortshorts.org/EXPO2005/>

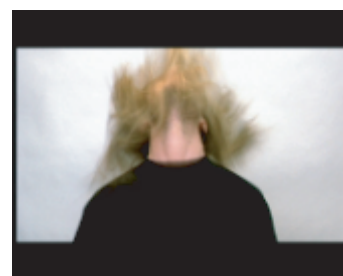
【グランプリ】

作品名 : The God (4:20/ロシア/2003)
監督名 : Konstantin Bronzit (コンスタンチン・ブロンジツト)
作品概要 : うるさいハエを追い払うためには、神様だって生まれかわらなくてはならない。
監督紹介 : フランス・ロシア映画アカデミーの会員。1988年に初のショートフィルムを制作し、雑誌や新聞向けに漫画を描き始めた。2004年には「Alosha」で長編デビューし、高い評価を収めた。



【準グランプリ 国際部門】

作品名 : Hodet mitt (My Head) (3:20/ノルウェー/2004)
監督名 : Kunt Peter Ryan (クヌット・ベッター・ライアン)
作品概要 : 自分自身の外見と認識、内面と外面の関係性を超現実主義的に映し出した作品。
監督紹介 : 1975年生まれ。これまでに数多くのミュージックビデオやショートフィルムなどを制作してきた。オスロ映画テレビアカデミーとオスロ映画学校で教育を受けた。



【準グランプリ 国内部門】

作品名 : Blue and Orange (3:14/日本/2002)
監督名 : Mari Inukai (犬飼真理:イヌカイ・マリ)
作品概要 : ひとりの人間として、アーティストとして、監督が今まで習って考えて感じてきたことを表現したもの。特に道教の教えと、娘への愛と、娘から監督自身への愛を表現している。

